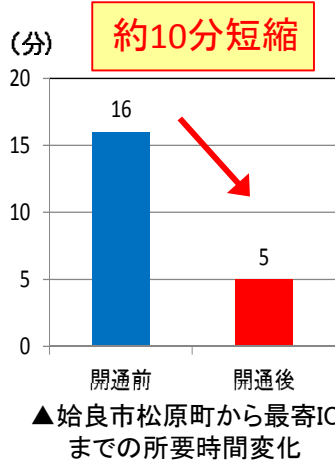
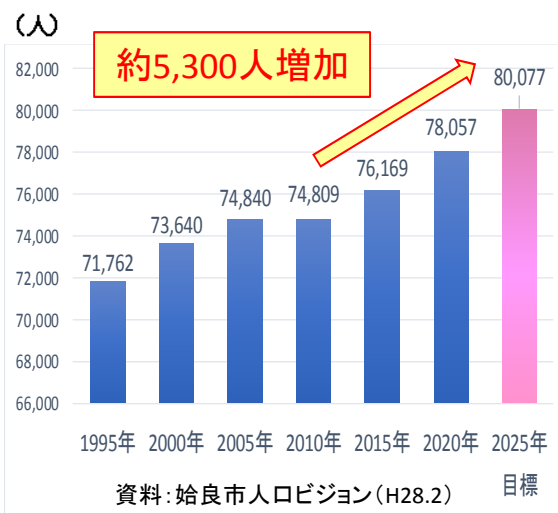


開通(上り線出口、下り線入口)により期待される整備効果

【整備効果①:定住人口増加の支援】

- 「始良市人口ビジョン」で2025年の人口目標を約8万人とし、基準年である2010年から約5,300人増加目標。
- 桜島スマートICの整備により、渋滞する国道10号や始良IC周辺道路を回避することが可能となり、住宅地から高速道路ICへのアクセスが向上。
- 住宅地から高速道路へのアクセス向上が図られ、住宅地としてのポテンシャルが高まり、定住人口の増加が期待。



始良 県央の良さを活かした 県内一くらしやすいまち

・分譲地・ 9区 好評販売中!

始良市松原町土地 111,405円～

県央ならではのアクセス快適な生活環境!!!

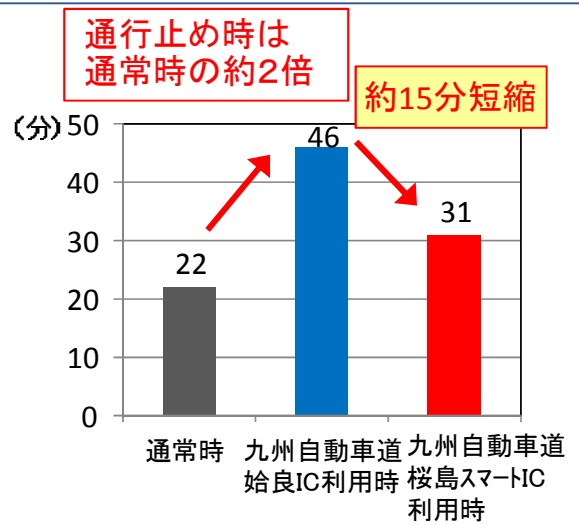
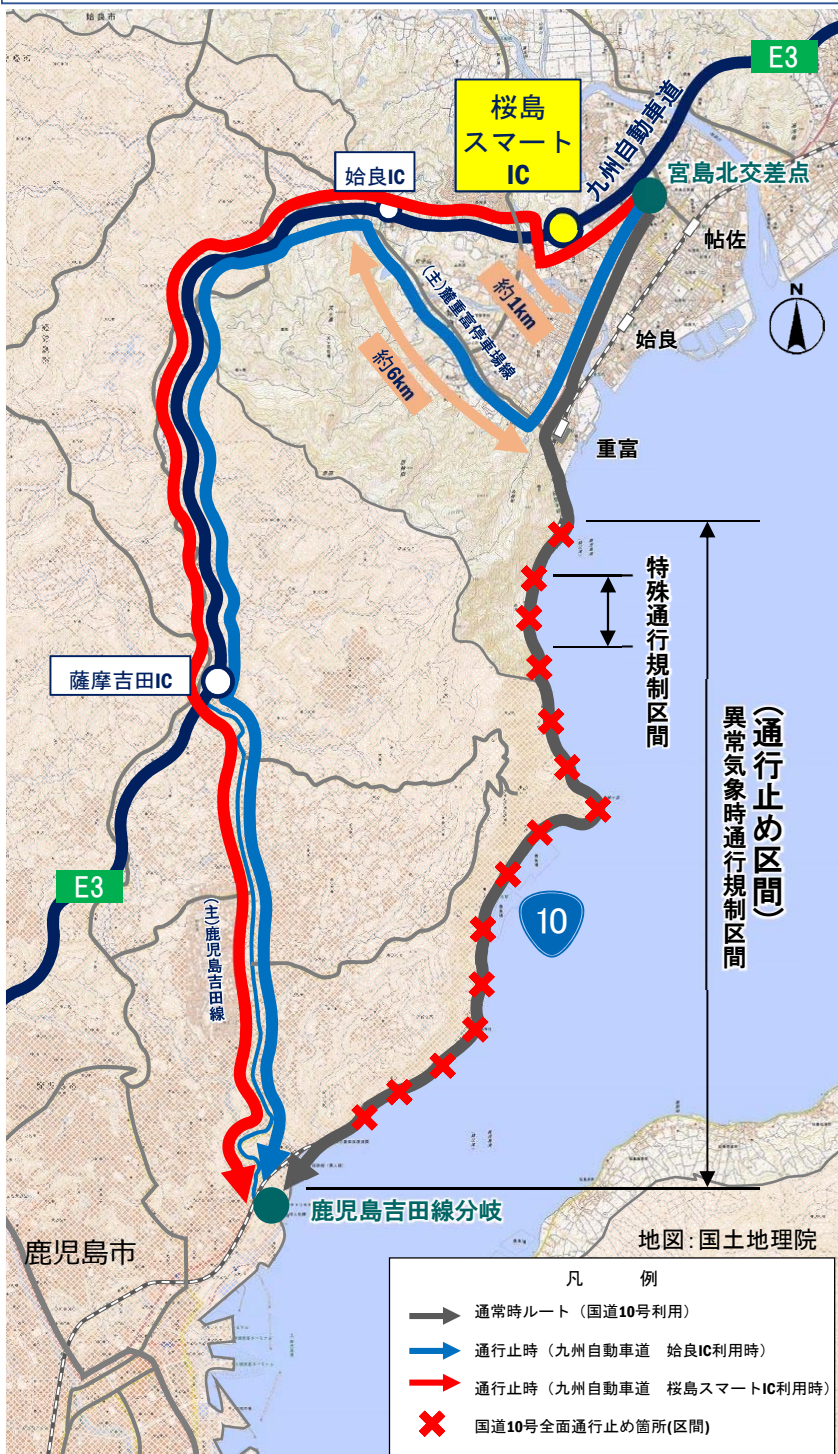
児童中央駅まで…約24分
児童空港まで…約15分

バス路線	所要時間	バス	所要時間	
JR松原駅まで	約90分	始良線	市立松原幼稚園まで	約900m
松原駅まで	約8分	小学	松原小学校まで	約900m
松原駅まで	約10分	松原小学校	松原小学校まで	約900m
松原駅まで	約24分	中学	松原中学校まで	約3km
松原駅まで	約15分	児童中央駅	児童中央駅まで	約3km
松原駅まで	約15分	児童空港	児童空港まで	約1.5km
グループ施設まで	約800m	公共施設	市内高等学校	約1.5km
イオン施設まで	約1.2km	公園	市内高等学校	約1.5km
松原駅まで	約1.2km	公園	市内高等学校	約1.5km
生駒コープまで	約1.2km	公園	市内高等学校	約1.5km
松原駅まで	約1.2km	公園	市内高等学校	約1.5km

開通(上り線出口、下り線入口)により期待される整備効果

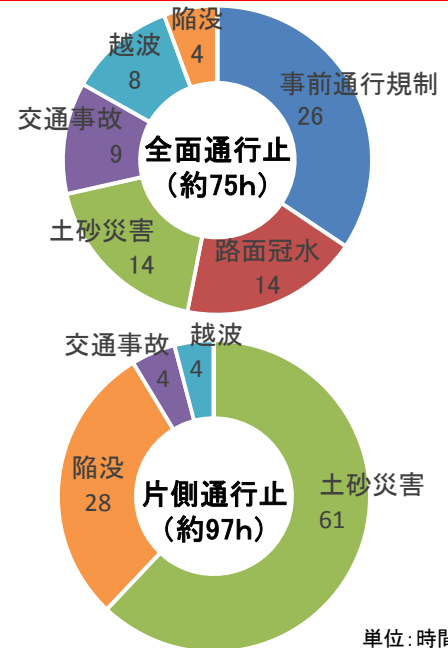
【整備効果②:リダンダンシー機能の向上】

- 国道10号は鹿児島市と連絡する重要な路線であるが、「異常気象時通行規制区間」などが存在するなど災害リスクが高く、通行止め時はう回路として九州自動車道、始良ICを利用することにより、約2倍の所要時間が発生。
- 桜島スマートICの整備により、高速ICと国道10号が約1kmで結ばれるため、う回時間は31分となり、始良IC利用時より約15分短縮。
- 桜島スマートICの整備により、国道10号のリダンダンシー機能を向上させ、住民の安全・安心な生活を確保。



▲国道10号宮島北交差点～鹿児島吉田線分岐間の所要時間
資料: 民間プロブデータ

国道10号の過去18年間の通行止め時間は約172時間

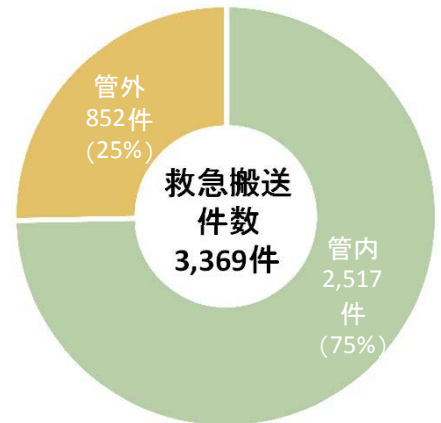


▲ 国道10号通行止め区間における通行止実績 (H13～H30年) 資料: 鹿児島国道資料

開通(下り線出口、上り線入口)により期待される整備効果

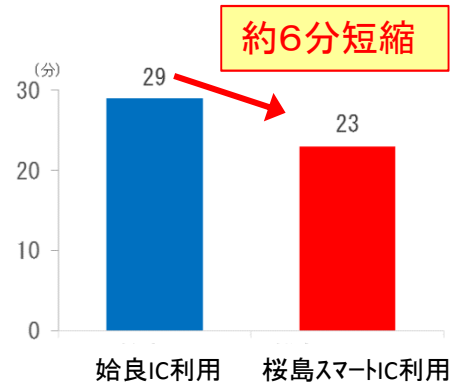
【整備効果③:救急搬送の支援】

- 始良市における救急搬送件数は、約3,400件（H29年）であり、そのうち約3割が鹿児島市など管外へ搬送。
- 桜島スマートICの整備により、始良市から鹿児島市立病院（第3次救急医療施設）などへの救急搬送時間が短縮し、救急救命率が向上。
- 始良市から管外への救急搬送に係る救急救命率向上により、始良市民の安全・安心な生活環境の向上が期待。

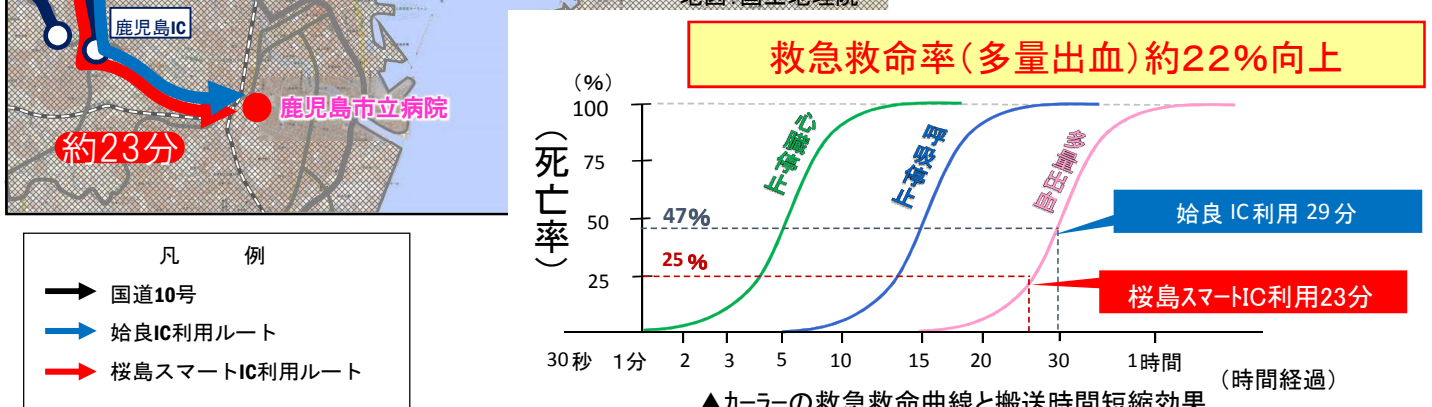


資料:平成29年消防年報
(鹿児島県始良市消防本部)

▲ 始良市の救急搬送実績



▲ 始良市～鹿児島市立病院への搬送時間



▲カーラーの救急救命曲線と搬送時間短縮効果

開通(上り線出口、下り線入口)により期待される整備効果

【整備効果④: 地域活性化の支援】

- 桜島スマートICの近くには、大型商業施設のイオンタウン始良が立地し、インバウンド客なども来訪。
- イオンタウン始良は、商圈が約60分エリアで、現状、鹿児島県内を中心に約47万人が商圈人口に該当。
- 桜島スマートIC整備により、イオンタウン始良へのアクセス商圈拡大でさらなる集客増加に期待。



多言語対応タブレットを活用した「アテンダー」導入



インバウンド対応に注力するイオンタウン始良



館内巡回型、総合案内人「アテンダー」が、多言語対応タブレットを活用して訪日観光客への店舗フロア案内や観光アクセス案内、フライト情報等を提供